



## フォトピックス

土曜日開庁スタート

3月20日、市役所で試験的に土曜日開庁が始まりました。「平日は休みが取れないので、とても助かります」という市民の声も。5月15日まで毎週土曜日午前中開庁します。

—つくつてあそぼう春のことどもまつり—を3月30日、青少年会館で開催。小学生37人が参加して、空き缶や竹で作つた太鼓やマラカス、木琴などを使って、グルーピス別で演奏会を行いました。耳を澄まして聞けば、本物の楽器に負けないくらい良い音色が…。

手づくり楽器で演奏会



販売価格(税込)	
海老名むかしばなし	第1集 在庫なし
	第2集 500円
	第3集 500円
	第4集 600円
	第5集 600円
	第6集 700円
	第7集 700円
	第8集 700円
	第9集 2,560円
海老名の坂 500円	

A4判・358ページで、「小判狸」「富士山の噴火と海老名」「江戸時代の村の若者集団」など106話を取り録、価格は1冊2560円です。

既刊および市内の坂道の故事を歴「海老名の坂」とともに、市役所地下売店で発売しています。

また、過去の広報紙をA4判にまとめた「広報えびな縮刷版」も、第5集まで発売中です。

	販売価格(税込)	収録内容
広報えびな縮刷版 第1集	2,950円	昭和31年12月18日～56年11月1日号
第2集	3,600円	昭和56年11月15日～61年11月1日号
第3集	5,400円	昭和61年11月15日～平成2年3月15日号
第4集	4,600円	平成2年4月1日～7年3月15日号
第5集	2,900円	平成7年4月1日～12年3月15日号

郷土の歴史や習俗に造詣の深い方が、広報紙上で海老名の昔話を紹介した「海老名むかしばなし」の、単行本第1巻を発行しました。

海老名むかしばなし 第9集

市役所地下売店で発売

新しい市長が就任して4ヶ月になろうとしています。この間市役所を取巻くたくさんのことがあります。変わら、今も変わり続け

て い ま す。広 報 も 例 に も  
れ ず、文 字 の 大 き さ や 力  
ラ ー を 手 始 め に 今 後 も 大  
き く 变 わ つ て い き ま す。  
ど う ぞ お 楽 し み に。(大)

図書館に備え付けの申込書に必要事項を記入し、直接またはファクス（**233-0346**）で同課へ。申し込み多数の場合は抽選（新規申込者優先）。決定者には**5月16日（日）**に事前説明会を開催予定。

区に設置しています。今年度の利用者を募集します。

▽応募資格 耕作地を所有していない市内在住者

▽募集区画 22区画（1区画約90平方㍍）。家族や団体でも利用可）※駐車場なし。徒歩・自転車で通園になります。▽利用期間 6月13日（日）～10月31日（日）

▽利用料 無料。苗や肥料などは自己負担（2200円程度）▽募集期間 4月15日（木）～30日（金）。

稻作体験農園

利用者を募集



3月16日、中新田小学校そばの県道交差点に、県内で90000基目となる信号機が設置されました。同校の児童たちは元気よく右手を上げて、信号機の渡り初めをしました。

信号を守って安全に！

“土の日”トマトのもどり  
海老名市青空市出店者会では、大谷地区で、トマトのもどりを開催します。当日は多少汚れてもよい服装で、軍手、せん定ばさみなどを用意してご参加を。

